

Counseling Room

家庭問題カウンセリングルーム

第123回

公益社団法人
家庭問題情報センター 岡崎チズル

「高齢の親との同居問題」

百合子さんは五十代前半。夫の健さん、大学2年の次女の美咲さんとの三人暮らしです。どこか浮かない表情で百合子さんは、相談室を訪れました。

人権のひろば ● 2019.7 30

カ(カウンセラー) 今日は、どのようなことで、おいていただいたのでしょうか。

百(百合子) 夫の母のことでお話を聴いてもらいたいと思って。

カ 健さんのお母様がどうかされましたか？

百 いいえ、母は元気で一人暮らしをしています。

カ そうですか。お一人で暮らしていらっしゃるのですね。

百 はい。4年前に夫の父が亡くなったから、一人で暮らしています。とても元気な人で友だちも多く、体操に行ったり、コーラスで歌ったりと楽しく過ごしていました。

カ そうですか。お母様は、おいくつですか？

百 84歳になったところです。その母が、半年前にちょっととしたことで転んで、しばらく病院通いをしました。それで今は体操へ行けなくなって、何となく元気がなくなって……。

カ そのことで自信をなくしてしまったようで、歳も歳だし、この先一人で暮らすのは不安だと言いだしたんです。

カ お母様は、きつと一人でいるのが心細くなられたのでしょうか。

百 ええ。でも急に一緒に住みたいと言われたも……。

カ 母の言うことも分からないでもないのですが。

カ お母様が一緒に住んでほしいと言ってこられたんですね。

百 そうなんです。夫は長男ですし、いずれはそういうことになるのかな、と

漠然と考えてはいたんですが。急に同居するか、しないかと決めなくてはいけなくなって、悩んでいるんです。

カ そうですか。百合子さんとしては、まだ先だと思っていた同居の話が、突然、現実の話となって、決めなくてはならなくなったということですね。

百 そうなんです。でも、私は長女で一人っ子なので、私の両親の世話をするのは、私しかいません。今、近くに住んでいて、私のことを何かと頼りにしています。両親も80歳を過ぎましたし、気がかりです。

カ ご両親はお元氣にお暮らしていますか？

百 はい、今は。二人ともまだ元氣で、協力しながら生活しています。でも、やはり心配です。そうですよ。氣になりますよね。

百 同居の話が出てから半年たったので、先日、夫の母と夫と私の三人で話をしました。

カ それで、どうになりましたか？ 結論が出たのでしょうか？

百 夫は、すぐに同居してもいいようなことを言っていました。

カ そうですか。それで百合子さんは？

百 私は、引越しをしようとすることも、そんなに簡単なことではないので、今すぐは難しいと言いました。

カ では、まだ結論が出たわけではないのですか？

百 はい。夫は古い考えの人で、長男なんだから、両親の面倒は自分がみるものと思っっています。夫の父が体調を崩してからは、毎週土日に一人で、泊りがけで両親のところに通っていました。夫としては、一日も早い同居を望んでいると思います。

カ でも、百合子さんとしては、ご自身のご両親のこともあるって、あまり気が進まないのですか？

百 そうなんです。夫の両親は、高齢になったときに面倒をみてくれた子に、家や土地などの財産を譲ると昔から言っていて、長男との同居を望んでいました。特に母は。

カ そうですか。相続の問題も絡んで、長男との同居を望んでおられる。

今の状況で、百合子さんは、どうされようと考えておいでですか？

百 同居は仕方ないと思っっています。私が行かなくても、夫は一人で母のところに行くでしょうから。

カ お一人で？ 別居ですか？

百 いいえ、夫は離婚しても行くと思いません。

カ 離婚!? 健さんがそうおっしゃったのですか？

百 いいえ、言っははいませんが……。私は今、離婚しても経済的にやっていけませんし、離婚はしたくないです。

カ そこまで思い詰めておられるのですか。辛いですねえ。百合子さんの今の気持ちちは？

百 同居するとしても、もう少し時間がほしいです。

それから、同居するとしたら、二世帯住宅にリフォームしてほしいです。私が一人になれる居場所と時間を確保してもらいたいと思っっています。

カ なるほど。そこまで具体的に考えていらっしやるのですか。それを健さんにお話ししてみましたか？

百 いいえ、まだ。

カ まだお話しされていない？ どうしてですか？

百 わがままで自分勝手、と否定されるような気がして。どんな言葉が返ってくるか心配で、勇気が出なくて。

カ お金もかかることなので。同居にあたってリフォームを希望することは、わがままで自分勝手なこと

でしょうか。

百 母と一緒に暮らすには、自分にとっで、とても大事なことだと思っっています。

カ そうですよ。とても大事なことです。とても前向きだと思っいます。

百 ありがとうございます。勇気を出して、話してみます。

カ そうですね。

自分の気持ちを相手に伝えることは、大事なことです。わがままで自分勝手でもありません。健さんは、同居しなければ離婚するとは言っいていませんし、リフォームはしないともしないと言っいていませんね。

話す前に自分で否定的なストーリーを作っってしまうと、不自由になってしまいます。百合子さんの気持ちを率直に話してみれば、いいかたがでしよう。

百 はい、そうしてみます。

また迷ったり、困ったりしたときは、いつでも相談にいらしてください。一緒に考えましょう。

高齢社会の現代、親が高齢になり、一人で暮らすのが難しくなったとき、どうするか。誰がどのように世話をするか、同居か、施設入居か等々、親の側も、子ども側の側も、悩んでいる人は少なくありません。

